

ゆめはな開花プロジェクト推進事業の概要【平生町】

事業名 文化財を通じた交流人口拡大プロジェクト

事業概要

※山口ゆめ花博に併せて取り組んだ花いっぱい運動や明治150年事業で得た成果を活かし、町内の花壇や文化財を整備することにより、花と緑のまちづくりや町が誇る文化財を内外に発信する。



花壇・文化財整備による新たな町の魅力を発信

Point

- ※ボランティアを活用した花いっぱい運動の推進
- ※「町木つつじ」で囲まれる県指定史跡「神花山古墳」の周辺整備
- ※町内文化財周辺の整備や案内看板等の更新による積極的な文化財の情報発信

年度別事業内容

＜R2年度＞

- ◇種まき・ポット移植・花壇づくり（いずれも春と秋の年2回）
- ◇花壇コンクールの実施（審査・表彰）
- ◇文化財等周辺つつじ、桜、雑木の刈込・追肥
- ◇町内文化財案内看板等の更新

＜R3年度＞

- ◇種まき・ポット移植・花壇づくり（いずれも春と秋の年2回）
- ◇花壇コンクールの実施（審査・表彰）
- ◇文化財等周辺つつじ、桜、雑木の刈込・追肥
- ◇神花山古墳にある女王の像の塗り替え
- ◇町内文化財案内看板等の更新

＜R4年度＞

- ◇花の育苗及び種苗の購入・花壇づくり（いずれも春と秋の年2回）
- ◇花壇コンクールの実施（審査・表彰）
- ◇文化財等周辺植栽の刈込・伐採
- ◇文化財周辺のフェンス設置、案内看板の更新

＜R5年度＞

- ◇花の育苗及び種苗の購入・花壇づくり（いずれも春と秋の年2回）
- ◇花壇コンクールの実施（審査・表彰）
- ◇文化財等周辺植栽の刈込・伐採
- ◇文化財案内看板等の更新及び設置

＜R6（補助終了後）以降＞

- ◇花木を活かした文化財の活用とボランティア活動の継続により、町の魅力を発信する

得られる事業効果（山口ゆめ花博の成果が継承される姿）

地元住民が主体となって取り組む公共の花壇づくりは、花と緑を生かした地域づくり・まちづくりに繋がることが期待できる。また、全国的にも珍しいといわれる女性のお墓である県指定史跡「神花山古墳」の周辺整備と、町内に設置される文化財周辺の整備や案内看板等の整備をすることで、町の重要な歴史・観光資源が活性化され、町内外から多くの人を呼び込むことが期待できる。